

がくうんきょう

◆ごあいさつ

■学校運営協議会より (元木小学校学校運営協議会 会長 高橋寛行)

いよいよ子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まりました。保護者の皆様には、わが子と過ごすこのかけがえのない時間を、ぜひ大切にお過ごしいただきたいと思います。あわせて、地域の皆様にも、子どもたちの見守りへのご協力を引き続きお願いいたします。

さて、本年度は休会中だった本校 PTA が、正式に解散を迎えることとなりました。これまで学校や学運協への丁寧な相談や報告を重ねながら、大きな決断をされた小沢会長、相山顧問をはじめとする役員の皆様のご尽力に、深く感謝と敬意を表します。

PTA に代わることはできませんが、保護者と学校のつながりが弱まることで、学校の安全や安心が損なわれてしまうことは決してあってはなりません。学運協としても、この点を大きな課題として真摯に議論してまいります。

近年、小学校内で信じがたい事件が起きています。中には、子どもを守るべき立場の大人によるものもあり、深刻な問題です。しかし、こうした行為はごく一部の例であり、すべての関係者が疑いの目で見られるようなことは避けるべきです。

このような事件を二度と起こさせないためには、学校・行政・学運協に加えて、保護者や地域の皆様が主体的に問題意識をもち、互いに信頼し合える関係を築くことが何よりも大切です。

PTA の解散を機に、「学び」だけでなく「心の成長」にも寄り添う学校づくりに向けて、保護者の皆様とさらなる情報共有とご協力を進めてまいりたいと心より願っております。

■学校長より (元木小学校 校長 河野 佳子 委員)

元木小学校の子どもたちは、地域の方々のお力をお借りして、様々な体験をしています。

恩方地区の強みは、「豊かな自然」「里山」「文化(歴史・芸能)」などです。1年生は、町探検で働く人にインタビューをしました。2年生は、地元の畑にお邪魔して、さつま芋の苗を植えました。身近な人や場所に関心をもち、働く人や生産者の方への感謝の気持ちを育てています。3年生は、小田野中央公園で、まちづくりの会の方と一緒に、種団子を植えました。2学期には、小津倶楽部のご協力で、林業体験をします。4年生は、3学期に刀匠の佐藤さんをお招きして、「下原刀」について学びます。地域を支える方々に出会い、自分にできることに関心をもたせていきます。5年生は、稲作体験、6年生は、「八王子車人形」の歴史を学びます。地場産業(農業・林業)や地域の文化(芸能・歴史)に目を向け、課題を考えたり、自分ができる解決策を考えたりします。6年間を通して段階的に、「探求する力」「表現する力」「地域と関わる力」を身に付けていきます。

元木小の子供たちは、地域で育てていただいております。その活動を学運協が支えてくださっています。運動会・学芸会・移動教室などの様々な行事を、保護者・地域の皆様の意向を鑑み、時代に合わせて実施するために、様々なご意見・ご協力をいただいております。放課後の子どもたちの居場所・遊び場の確保、異学年交流の場となっている放課後子ども教室の運営でもお世話になっています。漢検・生け花教室・書道教室とバージョンアップしていただき、心強い限りです。これからも学運協と連絡を密に取り合い、地域・保護者の皆様と連携して様々な活動を実施して、元木小(恩方地区)の強みを生かし、子どもたちに、社会に出て生きていく力を身に付けていきます。どうぞよろしく願います。(紙面の都合上、活動写真は巻末に掲載いたしました。)

◆活動報告 (委員が代表を務める組織の活動)

■恩方東学童保育所より (施設長：白井 由美 委員)

こんにちは、恩方東学童です！

4月にかわいい元気な1年生が21名入所しました。慣らし保育では、緊張していた1年生も今は上級生と一緒にドッチボールや大縄跳び、ブロック遊びを楽しんでいます。

7月1日の時点で1年生から3年生まで72名の児童が東学童で元気にすごしています。



新入所の1年生も
楽しく遊んでいます



七夕の飾り付け・短冊に願いをこめて

七夕には大きな竹を寄付していただき、みんなで飾り付けをしました。

飾り付けられた笹の葉で学童の入口がいきなり明るく彩られ、お迎えに来た保護者の方が楽しそうに子ども達と一緒に願い事の短冊を探しているのを見て、大変微笑ましく思いました。今年から近くで畑を借りる事ができたので、みんなで耕し、苗を植え、とれた野菜をみんなで食べたり、オンガタ食堂へ寄付したりしています。食育



畑を借りて野菜を育て収穫しました

としても素晴らしい活動になるので、こどもたちの無理のない範囲で頑張りたいと思います。

夏休み中は毎日プール遊びをする予定です。

気温が高い日が続くと思いますが、体調に気をつけながら、沢山の夏の思い出をつくりたいと思います

■NPO 法人 小津倶楽部より (代表：前原 教久 委員)

新しい年度になって4ヶ月が過ぎようとしています、小津倶楽部も色々なことに挑戦し、楽しみながら活動を続けています。

今回はその中で、2年前から取り組んでいる東京都立大学看護学科1年生「看護師のたまご達」の、フィールドワーク演習の手伝いを紹介します。

小津倶楽部の活動に興味を持ち「地域活性化の活動が、地域住民の健康にどう繋がっているか」をテーマに、小津倶楽部のメンバーと一緒に、農作業等をしたり話を聞いたりして、なぜ



看護師のたまご達とフィールドワーク



3年生の社会科見学楽しみですね

中高年者が元気に活動できるかを探り、現在大きな問題になっている地域課題の学びを深めるというものです。

わずか2日間の活動でしたが、看護師のたまご達から出た言葉は「活動に参加している人の表情が明るい」「話をするにも楽しそうに話してくれる」「自分の存在感を感じている」「大勢の人と話すことが健康の源になっている」「自分のやりたいこと、環境が整っている」「いろいろな人と話すことにより孤立感がなくなる」等々、小津倶楽部が目指していることを感じてくれて、とても嬉しくなりました。このように最近は、多方面の学びの場となっています。

2学期は、元木小3年生の社会科見学を楽しみに待っています。

■放課後子ども教室より（もとキッズランド）推進委員会会長：出浦敏充 副会長

放課後子ども教室も新1年生36名を迎えて活動がはじまりました。今年度は生け花教室、書道教室、九九教室を開いています。生け花講師の先生から子どもたちの個性豊かな作品に毎回感激しますと言葉を頂きます。私は子どもたちの作品を多くの方々に観覧して頂ける場をあればと思っています。

書道教室については1年生から4年生の参加が多く先生の出された字にどのように筆を使えばいいのか首をひねりながら大胆に太く楽しそうに書いています。左利きの子は苦戦していますが、その中で楽しさを探して貰えれば嬉しいです。

九九教室についても子どもたちが集まらなく苦戦しているようですが、子どもたちに声を掛けて少人数から取り組んでいます。



書道教室



井上日出男さんの草笛演奏教室

今学期最後になりましたが、7月17日に上恩方で活躍している井上日出夫さんに草笛演奏教室をして頂きました。井上さんが用意して頂いた草の葉を巻いた草笛の鳴らし方に苦戦していましたが、「幸せなら手をたたこう」の曲が始まり、合いの手を上手に草笛で鳴らしていました。満面の笑みで終えることが出来ました。

私たち役員は安全管理委員さんと共に学校との共有を図り子どもたちの笑顔が溢れる放課後子ども教室活動進めて行きます。

時にはルール守らない子については注意（叱る）します。保護者のご理解ご協力をお願い致します。

■元木小おやじの会より（会長：中島 隆弘 委員）

6月21日（金）、おやじの会主催のイベント『うおーたーさばげー』を開催しました！



今年もうおーたーさばげーで大興奮！

このイベントは、2022年度から始まった夏の恒例行事。毎年楽しみにしてくれている子どもたちの笑顔に、今年もたくさん出会うことができました。

当日はお天気にも恵まれ、雨の心配はなし。ただ、暑さ指数（WBGT）がちょっと心配でしたが、40人以上の子どもたちが元気いっぱいに参加してくれて、笑顔があふれる一日になりました。

もっと楽しんでもらえるように、ルールを見直したり、遊び方を工夫したり。今年は放課後子ども教室の皆さんにもお手伝

いいただいて、さらににぎやかで楽しいイベントになりました！

子どもたちからは、

「楽しかった！」

「またイベントやってね！」

「次は鬼ごっこがしたい！」

といった嬉しい声も聞かれました。

先生方、放課後子ども教室の皆さん、おやじの会のメンバー、ピブスを貸して下さった恩方東学童保育所の皆さん、そして当日お手伝い下さった皆さん、本当にありがとうございました！

いよいよ夏休み！

お祭りやお出かけなど、楽しいことがいっぱい待っていると思いますが、早寝早起きを忘れずに、元気に過ごしてくださいね！



ダンボールの障害物に身を隠し！

■元木小 PTA より（会長：小澤 友美）※PTA 解散の決定について、

日頃より本校 PTA にご協力頂きありがとうございます。

本年、PTA は休会決定の運びとなり、現在通常の活動を実施しておりません。過日、第 1 回目の役員会を開催し、今後の活動に関して様々な議論を行いました。保護者・学校を取り巻く様々な環境の変化が決め手となり、苦渋の決断ではありましたが、PTA 解散という方向で役員一同、決定致しましたので地域の皆さまにご報告させていただきます。

議論では、学校側の負担増を懸念し保護者の会など別の組織を形作ることも検討しましたが、結果的に継続性や管理の観点から現在は難しいのではないかという結論になりました。

先日、解散の方向性を学校側に報告し、今後、保護者の皆様への地域活動の協力依頼については、学校からホームアンドスクール等を利用して出ささせていただくことになりました。ただ、配信方法や依頼などの方法・やり方に関しては検討が必要であることを学校側と共有認識としています。

また、学校運営協議会にも報告し、保護者と学校、地域の方々との繋がり方を議論していただくことになりました。

今後、PTA 内では秋頃に臨時総会を開催し、解散に向けて審議をおこなう予定です。

進捗状況は適宜報告の機会を設けて参りますので、何卒よろしくお願いたします。



■令和 7 年度 学校運営協議会委員の紹介

今年度より 2 年間、以下の皆様に委員をお引き受けいただきました。よろしくお願します。

このたび新委員として中林秀人 様（元木保育園 園長）をお迎えいたしました。中林委員には、昨今、幼児教育に求められている「保・幼と小学校の連携」について、ご知見をご活用いただきます。また、学運協発足当初より委員としてご尽力いただきました竹縄正幸さんはここで委員をご退任されましたが、引き続きアドバイザーとして元木小を支えさせていただきます。何卒よろしくお願いたします。

高橋 寛行（会長 元・元木小学校 PTA 会長）

出浦 敏充（副会長 元木小放課後子ども教室推進委員会会長・学校コーディネーター）

高野 通代（副会長 元 主任児童委員・学校コーディネーター）

勝山 啓子（書紀 恩方地区企画委員・民生委員）

前原 教久（委員 恩方地区町会・自治会連合会会長）

後藤 公子（委員 宝生寺団地自治会代表）

中島 隆弘（委員 おやじの会会長）

白井 由美（委員 恩方東学童保育所施設長）

河野 佳子（委員 元木小学校 校長）

中林 秀人（委員 元木保育園 園長）※新任

竹縄 正幸（アドバイザー 恩方地区青少年育成指導委員）※新任

小沢 友美（オブザーバー 元木小学校 PTA 会長）



◆ 地域の情報

■ 防犯情報（八王子市 防犯・防災メール配信サービス）

令和7年度
八王子市不審者情報 令和7年7月21日現在

学期	エリア	不審者情報	発生頻度
1学期 (春休み含む)	八王子市	65	1.6 日に1件
	学区内	1	107.0 日に1件

※元木小学運協まとめ

いただける家) は地域の見守りを象徴するしくみでしたが、PTA の解散により学区内では廃止になりましたので、学運協ではなんらかの形で機能回復できるよう議論をはじめたいと思っています。

※右の QR コードから防犯・防災メール配信サービスに登録いただき、地域防犯意識の向上にご協力いただければ幸いに存じます。

今学期も皆さまにお見守りいただき、大過なく終業式を迎えられます。ありがとうございました。

学区内では5月に1件、下恩方町にて不審者情報がありました。

「ピーポーくんの家」(不審者などの危険からすぐに逃げ込め安全確保に協力



※「学校長より」(1ページ)の寄稿の写真になります。
紙面の都合上、こちらの掲載になりました m(_ _)m



放課後子ども教室による生花教室



まちづくりの会の皆様と種団子植え

◆ 編集後記

夏祭りの季節ですね。先日、あるお祭りでお囃子がにぎやかに演奏されていて、一緒にいた知人が「このお囃子のグループ、人数も多くて、ちっちゃな子からかなりのご年配の方まで、みんな楽しそうに仲良くやっていて、なつかしい光景だね」と言っていました。

たしかに最近では町内会や子ども会に入る人が減ってきて、どこも運営が大変って話をよく耳にします。でも、あの楽しげなお囃子を見たら、地域を元気にするヒントがここにあるかもしれないなって、ちょっと希望が湧いてきました。(H.T)

